

『常任委員会』は、安達会長、黒田校長、宮島副校長、本部役員、学年部・広報部・校外指導部の各部長・副部長、各学年の学年部員で構成されており、PTA 主催行事や活動、学校関係の懸案などについて報告・連絡・協議等をおこなっています。

常任委員の活動を「常任委員会だより」で麻布小 PTA 会員の皆様にお知らせいたします。

第2回常任委員会 令和元年6月26日(水) 10:00～ 麻布小2階会議室

1. 安達会長より

運動会の際はご尽力ありがとうございました。先生方が一番大変だったと思いますけれども、本当に細部まで見事に行っていただきまして、ありがとうございました。新しい応援の試みがあったので、PTA としても見回りなど、どうなるか分からない事が多かったのですが、お一人お一人のご協力でいい運動会になったと思っています。ありがとうございました。

運動会の朝、私の個人的な事件がありました。お弁当を作っていて、前日から仕込んでいたハンバーグを詰め終わり別のことをして振り向いたら、全部ひっくり返してしまいました。7時半にボランティアのパパたちに集合をかけた手前、7時半には行かなくてはとギリギリのタイミングで作っていたので大パニックでした。我が家は実は私が料理を100%作っています。その話をすると皆さん驚きますが、お母さんがそれをやっても誰も驚かないので、なぜ男性だと、と思うのです。うちは妻の仕事が忙しくて、私はフリーランスで自分の都合で時間を作れるので、子供が2歳になって保育園に入るまで全て子育てをやっていました。多分ここにいらっしゃる皆さんと同じ体験を私はしていて、離乳食や散歩など、フルコミットで子育てをやってきました。振り返ると当時辛いこともあったと思うのですが今は忘れていて、学びとか楽しい事が思い出されるのです。素人パパの子育てなので、いろいろな本やインターネットでどうやったらいいか調べながらやってきました。その中の一つ、YouTube で、アメリカの Dr.ポールという心理学者の方のビデオを時々見るのですが、Dr.ポールの言っている「親の仕事」とは何だと思えますか。今年の卒業式でも話したのですが、親はご飯を作るとか、勉強させるとか、生活させるとか、立派な社会人にするとか、いろいろありますけれども、Dr.ポールが言うには、子供を愛することが親の一番の仕事。どんなことがあっても、どんな時でもです。愛するという言葉が翻訳っぽく聞こえるのであれば、大切に思うでもいいと思います。愛するというシンプルな行為の中からこれだけ学びがあって常に喜びもあって、最近は息子も口答えもたくさんするようになりましたけれど、小さい頃いつも笑い声が家の中にある、喜びもたくさんあって、そんなシンプルな愛するという行為から得るものは多いと子育てについて感じています。私が PTA をやろうと思ったのもその延長です。何かここで学びがあるのではないか、得られるものがあるのではないか、喜びがあるのではないかと考えてやっています。きっとこの場の皆様も似たような気持ちでいらしてくださっているのではないかと考えています。

2. 黒田校長より

まずは運動会ありがとうございました。あの日運動会だった学校は多かったのですけれど、気候もとても良くてよかったです。その1週間前にやった学校は大変だったようで、他校の話も聞きましたけれど、暑さの中で水を撒いたり時々避難したり、いろいろ苦労しながら行ったと聞きました。

「道徳授業地区公開講座」が6月15日(土)に行われ、50人ほどお客様として皆様に来ていただき長谷先生のお話を聞いていただけでよかったと思っています。50人の皆様が来てくださり、ありがたくていいお話を聞いてもらえたと思っています。

6月9日(日)に「ナイフを振りかざした女性の不審者が出た」ということを会長名で PTA メールを送ってくださって、とてもありがたく思っています。そのニュースを私も副校長も休み中に知り、警察が回っていることも分かって月曜日を迎えました。その日違う学校に出張だったのですが、その校長に電話が来て「初めて聞いた」ということで、情報が1日でも早いということがとてもありがたく、保護者の皆様にも PTA メールでかなり伝わっていたという安心感もありました。

またミマモルメのことや、運動会で保護者の方が裏方でいろいろしてくださっている写真が見られてとてもありがたいなと思っています。今後とも助けいただければと思います。

もう一つは紹介があります。今いらっしゃる方は篠塚希代子さんです。本校の卒業生で、今高校 1 年生の息子さんのお母様でいらっしゃいます。PTA の副会長も当時 3 年くらいなさったと聞きました。同窓会もたくさんいろいろな庶務をやってくださって、140 周年の時もやってくださったと伺っております。お父様が清水宏さんと言いまして、幼稚園評議員会で活躍されております。

港区の制度として全学校をコミュニティスクールにしていくという大きな計画が教育委員会にあります。例えば世田谷区や品川区は「学校運営協議会」により全学校がコミュニティスクールになっています。学校長の計画した学校経営案を地域の委員が話し合っ承認をして進めていくのがコミュニティスクールですが、まだ麻布小学校はそこまで行きません。例えば赤坂小学校は幼・小・中と一貫になります。お台場学園港陽小学校と港陽中学校、にじのはし幼稚園はほぼ同じ敷地内にあり連携があることからコミュニティスクールに発展するようですが、港区の方針で慎重に何年もかけて進めています。

そんな中、その前の段階で「地域学校協働支援本部」という名前で、篠塚さんに今年は学校にボランティアとして入っていただき、来年からは事務室に週 2、3 日いらしていただき、先生方のやりたい授業のゲストティーチャーとの交渉をしてくださいます。また先生方は 1 時間目から 6 時間目まで授業があり、3 時半頃から会議があり、外部へ交渉ができるのは夕方以降になってしまいます。篠塚さんにはいろいろな行事での連絡の補助や、校外学習の時に保護者の方にボランティアをお願いしたい時等に呼びかけてくださる役割です。来年度から篠塚さんに学校に入っただいて、この「地域学校協働本部」という形ができることになり、港区教育委員会に申し込みをしております。皆様もしばらくしてお子さんが卒業されたら麻布小学校でこういう制度があるので、先生たちを助けてくださるとありがたいなと思います。

現段階では 18 校ある小学校の中で 9 校に支援本部ができています。また来年もこういった支援本部ができ、未来にはコミュニティスクールになっていくという話です。教職員にも篠塚さんとこの制度については職員会議で紹介し、篠塚さんを推薦していただいた学校評議員会でも紹介しました。PTA の常任委員会で紹介したいということで会長をお願いした次第です。どうぞよろしくお願いいたします。

3. 宮島副校長より

先日は学校公開へのご参加、ありがとうございました。たくさんお越しいただいて、普段の児童の様子を見ていただきました。個人面談もありますので、学校公開で全体の様子を見ていただいた上で、各お子様の課題について担任とお話できればと思います。

最近の学校のトピックということで、オリンピック・パラリンピックについてお話ししたいと思っます。巷ではもう観戦チケットの抽選が発表されて悲喜こもごもだと思っます。港区教育委員会でも、来年にかけて子供たちが、オリンピック・パラリンピックに教育の授業として参加できるような措置をこれから考えるということで、お話があるかもしれません。オリンピック・パラリンピックが近づいてきてカウントダウンも始まり、玄関にカウントダウンボードを設置して学校でも意識が高まってきました。東京都教育委員会、東京都全体でも、オリンピック・パラリンピック教育を 3 年越しで取り組んでおり、本校でも実際に形にして取り組んでおります。今年度は早速 7 月 5 日（金）に三菱商事に所属している現役パラリンピックスイマーの西田杏さんという、アジアでも日本記録を叩き出しているようなトップスイマーが本校に来ます。一日かけて各学年の水泳指導に入っただき、泳ぎを披露していただきます。5 時間目は水泳の道に入られたご自身のことについて講演をしていただく予定になっております。保護者の皆様にも公開しますので、ぜひお越しいただき、講演を一緒に聞いていただきたいと思っしております。この日に雨の場合は延期ということもありますので追って連絡しますが、ご予定おきください。東京都教育委員会としては、ただオリンピック・パラリンピックのことを教えているわけではなく、4 つのテーマと 4 つのアクションを設定して取り組んでいます。4 つのテーマというのはオリンピックの精神、スポーツのこと、文化のこと、環境のことです。オリンピックの中でもプラスチックゴミを再利用したものを使い、環境に配慮した取り組みも行われております。学校においても環境保護の内容をオリンピック・パラリンピック教育の一環として教えていますし、今度パラリンピックスイマーがいらっしゃることもあり障害者理解ということにも関連付けて取り組んでいます。

また一方では国際理解教育にも取り組んでおり、去年はアメリカ大使館と交流し、今年チェコ共和国大使館と交流する予定です。大使館交流も国際理解教育の一環として、自国理解と他国理解とい

うことで取り組んでおります。最近、ブログ更新が滞っていて大変申し訳ないのですが、そういう取り組みも逐次報告して、保護者の皆様と共有していきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

4. 小P連・地区委員会報告

■ 地区委員会報告

8月10日（土）から12日（月）に、恒例の「みなとキャンプ村」が行われます。子供たちが自然と触れ合っって楽しい体験のできるキャンプです。3年生以上の年齢制限がありますが、近々募集がありますのでぜひご参加いただければと思います。

■ 小P連報告

- ・ 10月23日（水）に「区役所探検隊」を行います。例年、小P連と港区が一緒に行っている事業で、港区役所のいろいろな部署を子供たちが歩いて回って理解を深めるというものです。こちらにも3年生以上の年齢制限があるのですが、よろしければご参加ください。
- ・ MOAという団体が毎年行っている夏休みの美術や書道のコンテストがあります。例年麻布小学校もかなり力を入れているのですが、今回小P連で、MOAが宗教団体であるため、子供たちや保護者に宗教的なアプローチがあるのではという議論をしましたが、現時点ではそのような懸念はなく純粋なコンテストなので、今年もぜひご参加ください。
- ・ 刃物らしきものを持った女性が三田付近を歩いているという情報が複数警察に寄せられ、学校は休みですが子供の安全に関わることだったため、PTAのメールで流しました。後になって刃物ではなかったということが分かり、緊急メールでお知らせしましたが、今回は大事に至りませんでした。他校では警察が事実を確認する前に誤った情報が正式なルートより早く保護者間のLINEで拡散されてしまったこともありました。小P連では警察あるいは区と連携して、正確な情報をなるべく早く伝達する方法について協議していきたいと思っております。

5. 運動会報告

本年度は立ち見と優先エリアの設置という初めての試みとなりましたが、皆様のご協力のおかげで、特に大きなトラブルもなくローテーションもうまくいき、スムーズに終わることができました。次年度に向けての意見と気になった点をご報告します。

■ 色リボンについて

- ・ リボンは優先エリアで観覧するためのもので、優先エリアでの観覧を希望しない方は不要という認識で申し込みのあった分だけ作りましたが、学校側は入場許可証代わりという認識だったため、当日受付でリボンを持っていない方に追加でたくさん作ることになり、事前に認識のすり合わせが必要でした。

■ 敬老席について

- ・ 荷物を置いて場所取りをしている方もいたので、荷物を移動させて席を空けるなどしました。
- ・ 敬老席という名前から座ることをためらう妊婦さんもいたようなので、「譲り合い席」や「思いやり席」などの名前に変更してはどうかと思いました。
- ・ 立ち見の優先エリアでのローテーションがうまくいったので、正面からの立ち見エリアを増やし「譲り合い席」の座席を増やしてサイドに設置してはどうかとの意見がありました。

■ 荷物置き場、その他

- ・ お弁当を食べた後、お弁当置き場が施錠されて荷物の置き場に困り、教室などに置いている方がたくさんいたので、荷物が置ける場所があるといいと思いました。
- ・ お茶ステーションが閑散としていたので、お茶販売や無人化など改良を加えてはどうかとの意見がありました。
- ・ 今回は敷物も椅子も持ち込み禁止でしたが、端の方で敷物や椅子に座っている方も何人か見受けられ、どこまで注意すべきか判断に迷いました。

6. 児童の安全について

- ・ 地域の安全について、先日行われた学校評議員会でPTAや安全のボランティアが腕章をつけた

り、自転車にパトロール中の表示をつけたりしてはどうかという提案がありましたので、校外指導部と一緒に考えたいと思いますが、アイデアがあればお寄せ下さい。

- ・6月4日（火）に安全対策協議会があり、今回のテーマは自転車の乗り方でした。子供の自転車で一番事故が多いのが放課後です。麻布小学校周辺の危険な場所は大通りよりも坂道や細い道で、麻布十番など商店街の歩道でも安全な乗り方を徹底できればと思いますので、お子様が自転車に乗る際には注意を促していただければと思います。

7. 秋祭りについて

例年終業式の後に行われていた夏祭りに代わり、今年初めて秋祭りを9月21日（土）に開催します。土曜授業の一環になるので、フランクフルトやかき氷など食品の販売はできなくなります。いろいろアイデアを出し合っていますが、全学年が楽しめるイベントにするのか、学習発表会のように各学年が出し物をするのかもまだ決まっていない状況です。ご意見があれば本部までご提案いただければと思いますので、ご協力よろしくお願ひいたします。7月17日（水）に臨時常任委員会があります。秋祭りのことが中心になりますので、お時間ありましたらご参加ください。

9. みんなで花火、ラジオ体操について

- ・「みんなで花火」が今年から行われます。港区は子供が花火で遊ぶ場所が少ないことから六本木地区委員会と区長が協議し、7月6日（土）夜7時から、六本木中学校で行います。メールで流した通りですが、各自が花火を持ち寄って、ぜひご参加いただければと思います。
- ・ラジオ体操は日程がまだ決まっていないため次回にも改めて話しますが、鍵開け等、お父様にも協力していただければと思います。現役ラジオ体操のお姉さんの原川愛さんが今年もいらしてくださいませ。最終日にはスイカ割りもありますので、ぜひご参加ください。

10. 自然体験について

今年度は埼玉県秩父郡の「小松沢レジャー農園」に決定しました。季節によっていちご、ぶどう、しいたけ、さつまいもなどの味覚狩りや、マス釣り、マスつかみ、クワガタ・カブトムシ狩りなどができ、昼食はバーベキューを楽しめます。他の港区の小学校でも人気の施設で、都会では体験することのできない豊かな自然を体験する機会として実施したいと思います。日程は10月27日（日）、朝8時から夕方5時頃を予定しています。例年通り麻布小発着の貸切バスで移動します。児童1名以上に対して保護者が最低1名ついていただく形をとりたいと思います。前年度に比べてバス移動の距離が長く、参加費用が高くなりますが、PTAのメールで施設の雰囲気や写真などを使って、今学期中に1度目の告知ができるように進めてまいります。

11. 各部報告

学年部

- ・運動会保護者競技について
予想以上に多くの方にご参加いただき、「盛り上がった」「楽しかった」という声をいただけて、先生方も大勢ご参加いただきまして、ありがとうございました。気になった点としては、入場門に整列いただいた時には気付かなかったのですが、競技が始まった時にフィールド内に未就学児のような小さなお子さんが数名いらっしゃり、走り回る大人に巻き込まれそうになって危ないなと思う場面がありました。来年度以降も同じ競技をやるということであれば、その辺りの注意を徹底しなければならないと思っています。来年度以降もよろしくお願ひいたします。

広報部

- ・メールマガジン・ブログについて
5月20日（月）発行の「あさのみ251号」に続き、運動会後にメールマガジン「konooka」を運動会特集号として配信しました。麻布小のPTAが楽しく活動している様子が会員に伝わると良いなと思っています。今後もメールマガジンは不定期として、必要に応じて配信していきたいと思っています。今準備しているのは、昨日行われた校外指導部による通学路点検のレポートと、

図書を読み聞かせボランティアの紹介です。他にも記事にしてほしいことなど、ご要望がありましたらいつでも広報部までご連絡ください。

校外指導部

- 防犯パトロール（前期）について
5月18日（土）、6月15日（土）の土曜登校日に朝の見守りをしました。今月から前期ボランティアの皆様にもご参加いただいております。また運動会では本部と合同で校内パトロールを行いました。
- 通学路点検（前期）について
6月25日（火）に麻布警察、港区役所、先生、保護者の皆様と通学路各ルートの点検を行いました。点検結果をもとに、危険箇所マップの修正を行う予定です。
- サッカー観戦チケットについて
8月3日（土）のFC 東京親子サッカー観戦企画について、小P 連よりチケットのご案内がまいましたので、近日中にメールにてお知らせを配信します（※6月26日（水）配信済み）。
- 港区こども110番について
こども110番協力者マップ事業について6月28日（金）に港区のPTA説明会に参加します。

12. その他（安達会長より）

- スポーツ観戦における煩雑な手続きの簡素化について小P 連が協議し、今年からPTAは中身の調整は行いますが、チケットはFC 東京から直接オンラインで購入することになり、ヤクルトスワローズも同様になる予定です（※その後の話し合いで、今年は8月18日（日）ヤクルトスワローズ対中日ドラゴンズのチケットのご案内が決定し、7月3日（水）にメールでお知らせを配信しました）。毎年恒例のグッズは現地スタジアムでもらうことができ、料金もかなり安いチケットです。
- 放課GOの学童に通っている子供たちを対象としたミマモルメを、学童に通っていない方も使いたいというご意見が複数あり、申し込みと支払いをすればどなたでも使用できることになりました。小さなタグをランドセルに入れておくと校門通過時にお知らせメールが保護者に届くので、特に低学年のお子さんには安心なシステムです。ぜひご利用ください。

次回の常任委員会は、7月17日（水）10:00～ 2階会議室で行います。

常任委員会は、PTA 会員はどなたでも参加できます。ご興味のある方は、覗いてみてください。

麻布小学校 PTA 本部へのご意見、ご質問はこちらまで
azabuhonbu2019@gmail.com